

## 第32回全国小学生ドッジボール選手権 北海道大会 監督会議資料(伝達事項)

※この資料は、監督会議にて使用いたします。必ず持参してください。(当日の配布は行いません)  
※監督会議資料について、保護者・引率等チーム関係者に関連する事項も多数ございますのでチーム内で連携を図っていただきますようご協力お願いいたします。

◆第32回春の全国小学生ドッジボール選手権競技上の確認と注意事項について(大会競技本大会は、J.D.B.A.公式ルールならびに本大会の大会要項ならびに大会規則(申し合わせ事項)、一般部門においてはその他『2022年度版シニアカテゴリーレギュレーション』と『チーム編成と出場大会に関する基準(2022年度版)』に基づき、競技運営を行う。

### 1. 競技方法

- ① 試合は、予選リーグ戦を経て決勝トーナメント方式にて行う。
- ② 予選リーグでは勝ち点制を採用して順位を決定し、小学生部門全国予選の部は上位4チーム、小学生部門エンジョイの部、ジュニアの部、一般部門は全チームが決勝トーナメントへ進出する。
- ③ 勝ち点は、勝ちを2点・引分けを1点・負けを0点とする。  
(勝ち点の合計点数が同じ場合)
  - ① 試合終了時の味方内野人数合計が多いチーム
  - ② 直接対決の勝者
  - ③ 各試合終了時の相手内野人数合計が少ないチーム該当チーム間に於いて、上記①,②,③の順で判断をし、順位を決定する。  
それでも決まらない場合は決定戦を行う。
- ④ 決勝トーナメントは、各セット毎に勝敗を決定する。セット終了時に内野人数が同数の場合には、ヴィクトリーポイント(Vポイント)ゲーム方式を採用する。(セット終了時の状態で、ジャンプボールにて試合を再開し、最初にアウトを取ったチームの勝

### 2. 競技規則

- ① ルールは、J.D.B.A. 公式ルール及び『2022年度版シニアカテゴリーレギュレーション』に則る
- ② 本大会は、制限時間を設けて下記のように試合を実施する。  
(予選リーグ)  
小学生部門全国予選の部、エンジョイの部、一般部門は5分間1セットマッチ、小学生部門ジュニアの部は、4分1セットマッチ。  
(決勝トーナメント)  
小学生部門全国予選の部、エンジョイの部、一般部門は準決勝・決勝戦のみ、5分間3セットマッチ(2セット先取)  
小学生部門ジュニアの部は準決勝・決勝のみ4分間3セットマッチ。  
(全試合ランニングタイム制)
- ③ 監督・コーチ・マネージャーは全員成人で各1名までとする。  
小学生部門全国予選の部のベンチ役員は全員日本協会指導者資格を保有していること (そのうち1人は必ずB級指導者資格を保有していること)
- ④ 一般部門のチームの構成は、下記のとおりとする。  
・出場選手は、8名～20名までとする。  
・試合は、エントリー選手中の8名で行うものとするが、試合開始時にコート上の選手が7名の場合であっても試合成立とする。(選手兼任は妨げないが、試合中は常に監督または成人の監督代行者がプレイヤーズベンチにいなければならない為)
- ⑤ 審判への抗議、アピールは一切認めない。

- ⑥ 本大会使用球は次のとおりとする  
・小学生部門全国予選の部・エンジョイの部は、ミカサ製 公認試合球(MGJDB-L)、モルテン製 公認試合球(D3C5000-L)  
・小学生部門ジュニアの部は、ミカサ製 公認試合球(MGJDB-L)  
・一般部門は、ミカサ製 公認試合球(DB350B-YLB)

### 3, 注意事項

- ① 選手集合場所での円陣は禁止。  
(密状態での気合入れ等、大声をあげての声出し含む)
- ② 3セットマッチの試合については、各セット間に2分以内のインターバルを設けその時間をタイマーで計測するので、その時間内にセットアップまで完了すること
- ③ コートに入る前に、必ず手指消毒してから入ること  
退出時は、必ず椅子の消毒を行い、速やかに退出して下さい  
出入口は一方通行です。  
選手待機場所は、壁側です、一列に並んで着席してお待ちください。
- ④ 監督、コーチ、マネージャー、控え選手はゲームオフィシャルや審判員からの指示がない限り、むやみにベンチから離れないようお願いします。(罰則・指導の対象となる場合があります)
- ⑤ スコアカードは、試合後に記載事項を目視で必ず確認後、持参のペンでサインしてください。(間違い等の指摘は、その時のみでお願いします)
- ⑥ 選手の負傷などが発生した場合、速やかに監督と協議しプレイヤーの交代を指示させていただきます。(鼻血又は、流血は怪我になりますので交代を要求いたします。次の試合、もしくは2セット目以降は、止血が確認できれば出場できます)  
負傷している選手は出場できません。(絆創膏していたらダメです。)
- ⑦ チーム役員及び選手が、相手チームを威嚇、中傷、挑発する行為(パフォーマンス)や暴言等は、「罰則・指導」の対象となる場合があります。また、自チームの選手に対する威嚇、中傷、挑発する行為や暴言等に関しても同様とします。
- ⑧ 試合に出場する選手のマスク着用の有無は任意とします。但し、ベンチ内のチーム役員及び控え選手のマスク着用は必須となります。
- ⑨ 会場内ボールを使用しての練習は禁止です
- ⑩ 競技フロア(ベンチ含む)での写真・VTR撮影は禁止です。  
VTR撮影は、所定の場所をお願いいたします。 ※通路での撮影も禁止ですくれぐれもフラッシュには気を付けて下さい。※ピントを合わせる際のストロボ機能にもご注意ください。コートに向けては厳禁です。)
- ⑪ 試合終了後の写真撮影は、1/21は小学生部門エンジョイの部、全国予選の部、1/22は小学生部門ジュニアの部、一般部門の順で、各部門優勝、準優勝、3位の順で行いますので、誘導係の指示にしたがって速やかにお願いします。  
それ以外のチームは協会の写真撮影終了後からになります。  
それまでは、各チーム待機場所でお待ち下さい

**以上、注意事項が守られていないチームは失格とさせていただきますので、周知徹底お願い致します。**